

金融広報中央委員会の 消費者教育に関する取り組み

2023年11月29日
金融広報中央委員会 会長
武井 敏一

1. 金融審議会答申と金融広報中央委員会への名称変更

(2001年4月「金融広報中央委員会」への名称変更時の声明文)

「平成12年6月には大蔵省の金融審議会答申が公表されましたが、そのなかで、金融分野における消費者教育の重要性が指摘されるとともに、「業界、消費者団体、地方公共団体、関係省庁等が参加する貯蓄広報中央委員会・都道府県貯蓄広報委員会のネットワークを活用し、消費者教育を体系的・効率的に実施することが重要である」と明記されました。

(中略) このような情勢を踏まえ、当委員会では、委員会名称を金融全般に関する広報または金融に関する消費者教育といった現在の活動実態に即したものとすることが適当と考え、「金融広報中央委員会」に変更することとした次第です。」

(金融広報中央委員会規約)

第1 金融広報中央委員会（以下「中央委員会」という。）は、都道府県金融広報委員会、政府、日本銀行、地方公共団体、民間団体等と協力して、国民に対し**中立公正な立場から金融に関する広報又は消費者教育活動**を行い、もって国民経済の健全な発展に資することをその目的とする。

2. 広報誌「くらし塾 きんゆう塾」



わたしは



ATTENTION

だまサレナイ!!

第57話

**要注意！脱毛エステの長期契約
中途解約時に高額な解約金や返金無しのトラブルが多発**

このコーナーで紹介するマンガは、実際に起きた事件を基に、「だましのシーン」を再現したものです。「私だけは大丈夫」なんて甘く考えていませんか？ 実はそう考える人こそ被害に遭いやすいのです。

監修/NACS（公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会）消費者相談室/大井菜子 マンガ/まきのこうじ



3. 大学連携講座「トラブルに強くなる」

金融リテラシー連続講義

第13回 トラブルに強くなる

目 次

1. 消費者トラブルの現状
2. 契約の基礎知識
3. 若者が陥りやすいトラブル事例と解決法
4. 消費者を保護する法律
5. トラブルになったときの対処法と相談窓口

4. Eラーニング講座「マネビタ」



お金の勉強、動画で気軽にはじめませんか

官庁や業界団体の夢のコラボ

専門家から学ぶ お金の基本

— 初心者でも安心 —

- 講師はお金の専門家
- 講座は全て無料
- 1つの講座 15min

受講者満足度 97.1%

スマホOK パソコンOK

マネビタではお金に関わる 6 分野を学べます

- ① 金融と経済を学ぶ
- ② ライフプランを描く
- ③ お金を借りる
- ④ お金を増やす
- ⑤ リスクに備える
- ⑥ トラブルを避ける

NISA や iDeco、企業型 DC の講座を拡充してより充実した講座になりました

マネビタは金融教育に関わる専門家による講座です



マネビタおすすめポイントはこの3つ!

- 官庁や業界団体の夢のコラボ!
中立公正な視点からスペシャリストが分かりやすく解説
- お金の知恵が無料で学べる!
お金に関する基本的なテーマを網羅。受講は全て無料
- スキマ時間にピッタリ!
1本あたり10分～15分程度。要点をギュッと詰め込んでからわかりやすい、学びやすい!

金融経済教育推進会議 (事務局: 金融広報中央委員会 <日本銀行情報サービス局内>)

消費者トラブルに遭わないために ～契約の基礎と最近の消費者トラブル事例～

その1



分 野: トラブルを避ける
タイトル: 消費者トラブルに遭わないために (その1)
～契約の基礎と最近の消費者トラブル事例～
消費者庁 (協力: 国民生活センター)

5. 学校向け教材

